

ロシア、イルクーツク州への慰霊参拝と父の遺骨返還

戦争のない世界への願い

牧野 淳一



私の父は昭和18年5月、千葉県で召集、関東軍に配属され、終戦日の数日前にロシア軍

(当時ソ連軍)の捕虜となり、中国吉林省長春からシベリアのイルクーツク市近傍の炭鉱に移送された。移送後わずか2カ月後の昭和20年12月初旬、36歳の若さで病死した。

戦後ソ連に連行された日本人は約50万人、そのうち過酷な環境・労働で亡くなられた方は約5万人と聞く。特に昭和20年12月のイルクーツクは気温マイナス62℃と、稀にみる厳寒で、この年に多くの方が亡くなられた。ロシアも第二次大戦、欧州域で約2000万人の戦死者を出したとされる。

日本政府はほぼ毎年、ロシア各地に慰霊巡拝団を派遣してきた。2015年は父の眠るイルクーツク州に行くとの連絡が日本政府からあり、我家の悲願であったのですぐに参加希望を提出した。

2015年8月23日、成田を出発し、ハバロフスク経由でイルクーツク市に到着した。北緯52度、東経104度、時差は日本よりマイナス10時間、気温は昼間30℃を超えていた。参加者は厚生労働省の職員2名(団長、副団長)、当地で亡くなられた方の遺児が全国から16名、通訳1名、計19名(男13名、女6名)であった。翌日イルクーツク市政府を訪問・挨拶し、市を見学した。市はシベリア最大の都市で、近くには淡水湖で透明度、深さ世界一のバイカル湖があり、日本との関係も深く、訪問当時金沢市と姉妹都市であり、日本語教育

学校もあった。

夕方シベリア鉄道(モスクワウラジオストツク間、9259km)に乗り、662km、12時間かけ北部のタイシエツト(北緯56度に移動した。第二鉄道(БЭ)バイカル・アムール鉄道)建設に多くの日本人捕虜が就労し、死亡した地域である。列車は初秋の荒野を走り続けた。2等寝台車であった。冷房はなく、窓を開けると、列車の振動音と汽笛音、早朝は冷気でよく眠れなかった。また駅を通過する前後15分はトイレが使用できなかった。全て流してしまつたため、住民への迷惑を考えてのことだと言う。



イルクーツク市と参拝地域

切開いて建設される。従い、働く捕虜の墓地も僻地にあり、砂利道を車で数時間、更に徒歩で約2時間要する場所もあり、朝8時にホテルを出発、夜8時に戻るといふこともあった。健康・健脚でなければ参拝の役目は果たせない。8歳を超えた女性も誰一人落伍する方はおられなかつた。

父親を戦争で亡くし、戦後苦難を強いられた状況にあつたと思われるが、それぞれ精神力、体力共に力強く生き抜いてこられた方ばかりだと思つた。

墓地と言っても墓があるわけではなく、日本政府が入手した埋葬地と思われる荒野の一角に簡単な献花台を作り、花を手向け、お線香をあげ、参加者が現在の家族の写真を飾ってお参りするだけである。

タイシエツト地区からは専用バスでイルクーツク市まで数日かけ南下した。この間ロシア、シベリア地区のインフラの一端を見ることが出来た。まずシベリアには高速道路がないと聞いた。幹線道路を外れると、舗装がなく、道幅も狭く、バスの中にも埃まみれになる。家は殆どが粗末な感じの木造りであった。日本ではあまり見られない。特に挨拶で訪れた地方役場のトイレは酷く、木製で穴が開いているだけで、電灯もなく、危険さを感じた所もあった。当時のイルクーツク地区のガソリン価格はリッター73円〜75円であり、日本の半分の価格であった。日本車もよく見かけた。

イルクーツク市近郊で、わが父が眠る墓地(チェレンホーボ)で参拝した。大きな野原

た。父親を戦争で亡くし、戦後苦難を強いられた状況にあつたと思われるが、それぞれ精神力、体力共に力強く生き抜いてこられた方ばかりだと思つた。



父が埋葬されたイルクーツク州チェレンホーボでの参拝

が広がっているだけで、落雷のためか燃えた跡があつた。祭壇の前に我が一族の写真を飾り、眠る父に大声で話しかけた。父の死後72年経ち、今回日本政府主催で参拝に訪れ、感無量であること、母は残念ながら2012年に98歳で亡くなったが、二人の息子も既に70代に達し、子孫も繁栄している。安心して、静かに眠ってほしいと。

最終日にバイカル湖畔に日本政府が建立した合同記念碑に参拝した。各県知事からの献花も祭られていた。



日本兵合同慰霊碑に参拝

9月1日に、9日間の旅が終わつた。私の弟もほぼ同じ日程で日本遺族会主催の巡拝に参加し、帰国の飛行機では隣同士で、種々話が弾んだ。翌2016年3月31日父の遺骨が我が家に戻ってきた。遺骨が戻ったケースは当時2000人程度と聞いた。既に1年前前に私と弟のDNA鑑定データを提出していた。厚生労働省から連絡があり、茨城県の職員が我が家まで持参してくれた。母が眠るお寺の墓地に埋葬した。出兵前の父の遺言は既に墓誌に刻んである。帰りたい、帰ってほしいとの父と家族の強い願いが時空を超えて実現したのであるうか。そして父の出征からシベリアへの移動、死亡、埋葬地に至るまでの詳細な記録、今回の慰霊巡礼を計画、実行していただいた日本政府に感謝したい。

同好会活動報告 (1/2)

1. 歩こう会

令和4年度は4回実施しました。各回とも天気恵まれ、和気あいあいと歩くことができました。毎回県北、県央の平坦な道を時には海、川を眺めながら、時には名所・旧跡を巡りながら昼食をはさんで約6～8km歩いています。お気軽にご参加ください。

- 第88回 4月 日立の桜名所を歩く 27名
- 第89回 6月 那珂市、両宮水系遊歩道を歩く 31名
- 第90回 9月 長者山遺跡を巡り歩く 30名
- 第91回 11月 赤塚、大塚池を歩く 26名



2. 野鳥・自然観察グループ

本グループは8月を除く毎月第3月曜日に探鳥会を実施しています。主に県北・県央の公園や湖畔、河口や河川敷、里山、海岸などを巡り、季節ごとに移り行く野鳥との出会いを求め、また、山野草などを愛でながら散策を楽しんでいます。

2022年度は2、5、9月コロナ禍「外出自粛要請」による中止、11月降雨による中止となりましたが、実施回数7回、参加人数延べ78名、探鳥成果の年間観察198種、1回当たり28種を超える野鳥に出会いました。

皆さんも是非探鳥会に参加し身近に如何に多くの野鳥たちが暮らしているか、また、その様子を味わって見てください。



3. 旅行会

コロナ禍の影響で活動を自粛していますが、第6波が落ち着いた5月に「あしかがフラワーパークの大藤鑑賞と足利街散策」の日帰りバスツアーを企画し募集を行いました。しかしながら個人の自粛ムードの影響からか参加希望者が少なく残念ながら中止となりました。その後、7波、8波と感染拡大が続き、令和4年度の実施は零回となりました。

新年度5月からは新型コロナも第5類感染症に見直されることが決まり、外出自粛などの要請がなくなります。今後の感染状況を注視しながら、可能な限り魅力ある小旅行を企画提案していきますので、多くの方の参加をお待ちしています。

4. デジカメクラブ

当クラブでは毎月第1月曜日に大みか拠点において月例会を開催し、プリントやプロジェクターを使って撮影した写真の発表や撮影技術、現像編集テクニックなどの意見交換を行っています。

また撮影会を季節の花々の撮影や様々な行事に合わせて不定期に行っています。昨年は「鶏足山のミツマタ群生ともてぎモビリティパーク」、「十王パノラマ公園とさくら宇宙公園」、「大洗水族館アクアワールド」、「霞ヶ浦帆引き船」、また新年会を兼ねて「鶴の岬」での撮影などを楽しみました。

毎年年末には多賀市民プラザ1階ギャラリーにおいて野鳥・自然観察 Gr. 写真五七五 Gr. と合同で写真展を開催し日頃の成果を展示発表しています。

趣味の写真を楽しまれている方や写真にご興味のある方の参加をお待ちしています。



5. 卓球クラブ

日立会瀬体育館で毎月3回(第1～3水曜日の午前中)硬式とシニア向けラージボールの卓球練習をしています。練習は手足、腕、腰、首などのストレッチによる準備運動を行い、ラリーなどの基本練習後にダブルスゲームを楽しみながら運動できるので健康に役立ちます。また日立市、近郊の卓球大会への参加は卓球仲間との交流・親睦とともに日頃の練習成果を試す良い機会ともなっています。

卓球に興味のある方、始めてみたい方は日立会瀬体育館にお越しください。



6. 料理教室

コロナ禍で暫く中断していた料理教室は、昨年4月再開し、8月の夏休みを挟んで現在まで活動を継続しています。

高橋友子先生のご指導のもと、日立市女性センター「らぼーるひたち」の調理室で、和、洋、中の多彩な料理を作っています。調理開始前に、皆でコーヒーを飲み、でき



1月の料理

上がった料理を一緒に食べながら感想などを述べ合ったり、月1回の料理教室ですが、終始和気藹々と、とても楽しい一時を過ごしています。



7. PC 基礎講座

パソコン基礎講座は原則として毎月第2火曜日に開催しました。令和4年度の開催場所はコロナ禍も終息してきたため、大みか拠点に戻って実施しました。快適なパソコン生活のための基礎的な事項について解説し、参加者の困っていることの相談などを行っていました。令和4年度はテーマとして、Officeのアップデートの注意事項や基本動作の紹介、クラウドストレージやWindowsの標準ツールなどの解説他を行ってきました。



PC 基礎講座参加者（日立オリジンパーク）

8. 勝田 PC

原則として毎月第4火曜日にワークプラザ勝田で開催しています。パソコンの基礎的なことを中心に行っていますが、スマホに関連する内容、セキュリティ、HDD から SSD への換装や Windows11 へのバージョンアップなどについて幅広く学習しています。

また、パソコンに関する「何でも相談」も行なっています。研修室にノートパソコンを持ち込み、プロジェクターとスクリーンを使用し密にならないように講座を行っています。初心者歓迎です。



9. 写真五七五

毎月第1金曜日の例会で俳句・川柳と写真の組み合わせを楽しむ集まりです。例会では最初に学習会を順番に行い、その後各自の作品を紹介し、合評し合って腕を磨いています。その他名所を散策しながら句を詠む吟行会を年1回、桜の季節の4月に「水戸城跡、弘道館等」で、課題写真に句を詠む題詠会を年2回、7月に「四つ葉のクローバー」、1月に「雪と冬木立と日立市街」で行いました。毎年11月には多賀市民プラザで展示会を行い各自の力作を披露しています。多くの方の入会をお待ちしています。



10. PC 専門講座

この講座は特定のソフトの習得を目的として、講座開設前に会員を募り、設定した教本をベースに、原則として毎月第4木曜日に開催する講習会です。令和4年度の開催場所はPC基礎講座と同様にコロナ禍が落ちついてきたため、大みか拠点で実施しました。

令和4年度はGoogle ツール講座が終了し、Python 講座を実施しました。今まで皆様にお役に立つテーマを選んで楽しい講座を進めてきました。



PC 専門講座参加者（日立オリジンパーク）

11. 研修会

令和4年度は第84回研修会「栃木県烏山・馬頭方面散策」を計画して募集しましたが、新型コロナの感染拡大で中止しました。

令和5年度に予定しております

- ・「電力中央研究所塩原実験所、大雄寺参拝」
- ・「筑西・結城散策」

の下見を行い、計画を立案しました。募集した際には是非参加ください。お待ちしております。

12. 囲碁の会

孫娘のような仲邑菫ちゃんの活躍で囲碁界も脚光を浴びています。

勝田地区では第3木曜日に大島コミセンにて例会を開催。本年度、かすみがうら市から新人の参加がありました。

4月に大会を予定。

日立地区では原則として毎月第2、第4の月曜日及び第4金曜日に例会を開催。本年度は大みか拠点にて6月、12月、3月と大会を開催できました。

頭脳活性化に有効な囲碁の会に皆様のご参加をお待ちしています。



同好会新入会員の募集

会員の高齢化に伴い会員数が減少方向にあります。OB 会等で同好会活動のPRをお願いします。また、各グループに参加ご希望の際は6ページに示した各グループの連絡先にお問い合わせください。

同好会行事に参加して



「野鳥・自然観察」

河合 彰

私は昨年(令和4年)1月17日国営ひたち海浜公園の探鳥会を機に「野鳥・自然観察グループ」に入会しました。入会の動機となったのは、昨年1月29日満76歳となり、何か野山を楽しみながら歩き回り少しでも老化を遅らせる運動をしないとイケないなと考えたことです。グループまとめの石川さん先導のもと参加者10名で9:30~12:00まで散策しました。石川さんはとても親切な方で、鳥のことに無知な初めて参加の私に望遠鏡でピントを合わせた鳥の姿を「河合さんヒヨドリが見えるよ。見てみて」という具合に教えていただきました。石川さんは鳥に関して博学で、本当に良く勉強されています。私も見習いたいと思います。国営ひたち海浜公園の後は、月毎に高戸海岸、奥久慈憩いの森、袋田、栗原、久慈川JR鉄橋付近、久慈川河口(右岸側)などへ行きました。今年も楽しみながら歩き回りたいと思います。



「料理教室」

河島 弘明

「皆で料理を作り、皆で食べる至福の時」を味わうことができる場所が料理教室。未経験の方の新規ご参加大歓迎、多くの方々と至福の時を分かち合いたい。料理教室歴5年、料理の腕は未だ初級。入会の動機が家内の強い勧め、それだけでは上達しないと思っていたところへ、約

半年前にこの記事の執筆依頼を受け、お尻に火が付いて気が付いた。「好きこそものの上手なれ」へ気持ちを切り替えようと自宅復習を始めた。教室では主菜・副菜・デザート三品を数人一チームで作るので部分参加、腕の上達には限界がある。教室の帰り道にスーパーマーケットに立ち寄り家に無い食材を購入、その日の夕食は自分が作ると充実感が違う。更に、家族も喜び満足感も膨らみ料理が好きになる。10月のメニューはハンバーグ。早速復習したところ、並みのレストランよりできが良い、自己満足ではなく、家族も納得、自信が湧いてきて料理教室に心から感謝している。



「写真五七五」

岸 敦夫

日立社友クラブ茨城支部に入会してからこれ10年余り、その間、旅行会に何度か参加させていただきましたが、2019年に誘われて、「写真五七五」に参加するようになりました。毎月、例会がありますが、パンデミックになってからは、感染させられない家族がいるため、投句は続けているもののリアルではずっと欠席状態で、毎回皆さんからのフィードバックをメールでいただいている状態です(申し訳ありません)。作句に関しては、これまで日記代わりに使っていたFacebookを活用して、iPhoneで写真を撮った際に句をつくり投稿することで記録に残し、毎月その中から選んで投句をしています。俳句に関しては勉強もせず劣等生ですが、感情を五七五に凝集して表現する短詩型文学の素晴らしさに惹かれ、写真撮影とともに楽しんでます。

支部からの お知らせ

*第72期第2回日立社友クラブ理事会

開催日：2023年3月9日(木)

- 1) 新入会員117名。
会員合計7,490名(前年比38名増)
- 2) 新入会有資格者(満60歳到達者)95名。
入会有資格者合計1,889名(前回は22名減)
- 3) 茨城支部便り第82号報告 瀧澤副支部長
- 4) 総会の開催可否は6月の理事会で決定する。
10月6日(金)ホテルニューオータニでの開催を計画している。
- 5) 社友クラブ会員への贈呈品見直しの審議
・日立手帳:2024年手帳から無料贈呈終了。
希望者には有料配布を検討(600円+送料)
・2023年対象者(1945年1月1日~12月31日生まれ)から80歳到達者へのステッキ贈呈終了。

*2023年3月茨城支部役員会報告

開催日：2023年3月17日(金)

- 1) 新入会員6名が承認された。
会員数938名 前年同期比22名減
- 2) 2022年度決算見直し、並びに2023年度予算案の説明を行い、承認をいただいた。
- 3) 2023年度(第121回)茨城支部総会は、内容を一部縮小して実施を決定した。支部便り第83号に同梱して総会開催案内を送付する。

茨城支部新入会員勧誘のお願い

会員の高齢化に伴い会員数が減少方向にあります。皆様からOB会等で各同好会の活動をPRして頂き、親睦の和の拡大にご協力をお願いします。

「会員投稿」、「リレー随筆」執筆者募集

支部便りの「会員投稿」、「リレー随筆」の執筆者を募集しています。自薦、他薦は問いません。執筆者候補を中村浩三(kozo@nakamura.email.ne.jp)まで連絡をお願いします。

訃報 誠に残念ですが、苦楽を共にした次の

方がお亡くなりになりました。

衷心よりご冥福をお祈りいたします。

藪田 太郎	令和4年12月9日	満92歳
本宮 公夫	令和4年12月27日	満84歳
天野比佐雄	令和5年1月2日	満90歳
柴田 高雄	令和5年1月18日	満83歳
坂本 圭吾	令和5年1月30日	満82歳
飛田 秀幸	令和5年2月4日	満75歳
鈴木 史男	令和5年2月16日	満81歳
清水 忠義	令和5年2月18日	満92歳
福井 寛	令和5年3月24日	満82歳

同好会の行事ご案内（5月～7月）

1. 第93回歩こう会

【石岡、常陸国府・大掾氏歴史の里を歩く】

石岡駅西口を出発し、常陸国の中心地として繁栄した石岡市街地内の主要史跡を巡ります。

- ・開催日：5月31日(水) 雨天 6月7日(水)
- ・集合：石岡駅西口 午前10時10分
- ・コース：石岡駅西口→常陸国分寺跡→国分遺跡→常陸国府跡→常陸國總社宮→上池公園(昼食)→松平家墓所→清涼寺→大掾氏墓所→石岡駅西口着(ほぼ平坦地 約6.7km)
- ・持参品：弁当、飲物、雨具、マスクなど
- ・会費：200円(非会員500円)
- ・申込締切：5月24日(水)
- ・申込先：石橋康正
Tel/Fax : 0294-37-0439/0294-37-3725
E-mail : yasumasa_ishibashi@ybb.ne.jp

2. 第85回研修会

【電力中央研究所見学と大雄寺参拝】

電力中央研究所塩原実験所、那須野が原博物館の見学と黒羽藩主の菩提寺大雄寺を参拝します。

- ・開催日：6月6日(火)
- ・集合：大甕駅前
(旧常陽銀行大みか支店前)7:00
茨城交通日立南営業所 7:15
- ・帰着：大甕駅前 18:00頃の予定
- ・会費：8,000円の予定(バス、昼食代、他)
- ・募集人員：先着40名(20名以上の参加で実施)
- ・申込締切：4月28日(金)
電話番号、乗車場所を連絡下さい。
- ・申込先：石田和夫
Tel/Fax : 0294-34-0209 携帯 080-5087-2555
E-mail : ishida.kazuo@nifty.com

3. 定例行事予定一覧（開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡いたします）

グループ名	連絡先	実施予定日(曜日)			場 所	時 間	備 考
		5月	6月	7月			
野鳥・自然観察グループ	石川 皓 0294-53-7064 aishikajp@ybb.me.jp	15(月)			大北川	9:00～12:00	参加費：¥300/回 原則雨天中止
			12(月)		袋田	9:00～12:00	
				17(月)	栗原	7:00～11:00	
囲碁の会	真鳥岩男 0294-74-5285 sp8k8z59@lake.ocn.ne.jp	15(月) 19(金) 29(月)	12(月) 大会 23(金) 26(月)	10(月) 24(月) 28(金)	大みか拠点	9:30～16:00	参加費：¥100/回 大会：¥1000 (昼食費含む)
	七海 清 029-273-8450 fwny8718@nifty.com	18(木)	15(木)	20(木) 大会	大島コミュニティセンター	9:00～	参加費：¥200/回 大会：¥700
料理教室	並木慎一郎 029-283-1476 s-namiki@themis.ocn.ne.jp	29(月)	26(月)	31(月)	らぼーるひたち	9:45～	参加費：¥1500/回
卓球クラブ	村上勝雄 0294-24-2430 mkattyan@net1.jway.ne.jp	10, 17, 24(水)	7, 14 21(水)	5, 12, 19(水)	会瀬体育館	9:00～12:00	参加費、会場費等 まとめ：¥4500/年
デジカメクラブ	溝口忠憲 029-219-6576 mizogut@beach.ocn.ne.jp	8(月)	5(月)	3(月)	大みか拠点	10:00～15:00	参加費：¥1000/回 昼食費含む
写真五七五	細江 徹 0294-42-9126 tohru92@road.ocn.ne.jp	5(金)	2(金)	7(金)	大みか拠点	9:30～13:00	参加費：¥300/回 昼食別途
勝田パソコン	佐々木六漏 029-275-2567 sasak6318@nifty.com	23(火)	27(火)	25(火)	ひたちなか市ワークプラザ	13:15～16:00	参加費：¥500/回

注)・旅行会(連絡先；溝口忠憲)は開催が不定期なので、茨ネットを通じて開催をご案内しています。

・PC基礎講座 並びに PC 専門講座は、諸般の事情により令和4年度にて閉会しました。

新年度を迎え、同好会行事に参加しませんか！

同好会ではシニアライフを楽しく、充実したものにするため、各種のグループ行事を行っています。

上記のどの行事にも、同好会年会費1,000円(行事参加費は別途)で参加いただけます。

新たなグループの提案も大歓迎です。魅力的な新テーマをぜひご提案ください。

連絡先：若島喜和(wakasima@net1.jway.ne.jp)

編集後記 池口さんの銀河との付き合いは幼年期の天体観察に始まり、アメリカまで足を伸ばし撮影した写真はまさに宝物ですね。このプロ級の趣味と日立での火力の研究と同じぐらい楽しかったといえるのは充実した会社生活でしたね。牧野さんのお父さんのソ連軍の捕虜、病死から70年余りたって、念願かなって、イルクーツク州現地での慰霊参拝そして翌年遺骨が戻され、お母さんと一緒のお寺の墓地に埋葬できたこと、本当に感無量と拝察します。 **谷口 正俊**